

生捕鉄骨（概要）

- ・ 生捕鉄骨とは、旧築地市場 水産物部仲卸業者売場の構造部材の一部です。
- ・ 本資料記載事項等を十分に把握の上、アート作品の検討および制作願います。
- ・ 応募にあたっては「鉄骨部材の活用にあたって」（P 2）にご留意ください。
- ・ 採取箇所は、P 3 参照
- ・ その他留意事項は以下のとおり。
 - 1 鉄骨部材について、ミルシート等の情報は存在しません。
 - 2 各部材は、図面等に記載されている寸法に誤差やバラつきが生じている場合があります。
 - 3 鉄骨部材は、分解した各部材を含め、保存時比較的状态の良いものを選択しており、特定のスパンにおける部材が全て保有されているものではありません

鉄骨部材の活用にあたって

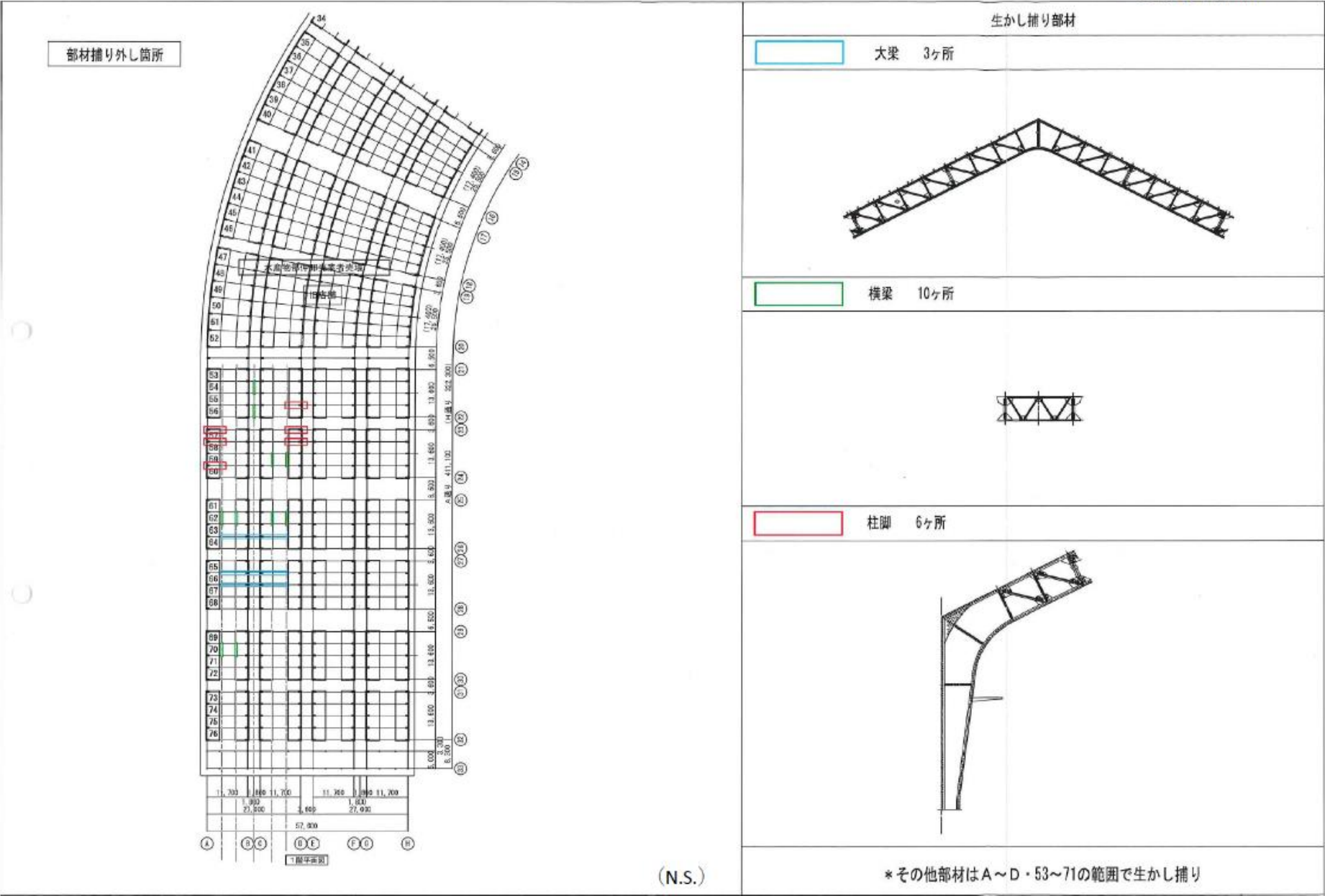
下記に示す鉄骨部材の保存の経緯や学術調査結果の概要を踏まえ、大きな部材を切断するのではなく、アングルやプレートのほか、トラスの斜材などを活用することが望ましいと考えています。

- ・生捕鉄骨とは、昭和10年～平成30年にわたり、都民の食を支えてきた中央卸売市場築地本場の象徴であった鉄骨造の大空間に使用されていた鉄骨を丁寧に解体し、その一部を保管している「保存鋼材」である。
- ・解体にあたっては、建設時の古写真で確認できたフレームの接合位置と同じ位置でリベット抜きが行われ、複数のパーツに分解され取り外されている。
- ・昭和6年の着工の際から使用されたこの保存鋼材は、当時の世界恐慌の影響等を受けて、製鉄会社が部材ごとに共販組合を設立し、各種鋼材の品質・価格の安定に努めた時期であり、わが国の製鉄業の発展における転換期に作られた歴史的価値の高い資料である。
- ・保存鋼材から採取した試験片を用いた材料調査（成分分析、金属組成観察、強度調査等）の結果、全体として現代鋼と比べてそんな色のない物性を保持していることや、昭和初期の製鋼法を類推する上での貴重なものであることが分かっている。
- ・このように、築地市場の大空間を支えた鉄骨は、十分な部材断面と防錆処理を与えられたおかげで、沿岸部という過酷な環境でありながら83年間もの間、健全に機能してきたと考えられる。

（建築雑誌2024年10月号「昭和初期の鉄骨造大空間を現代によみがえらせることは可能か？」（山崎鯛介 東京工業大学、会誌編集委員幹事））

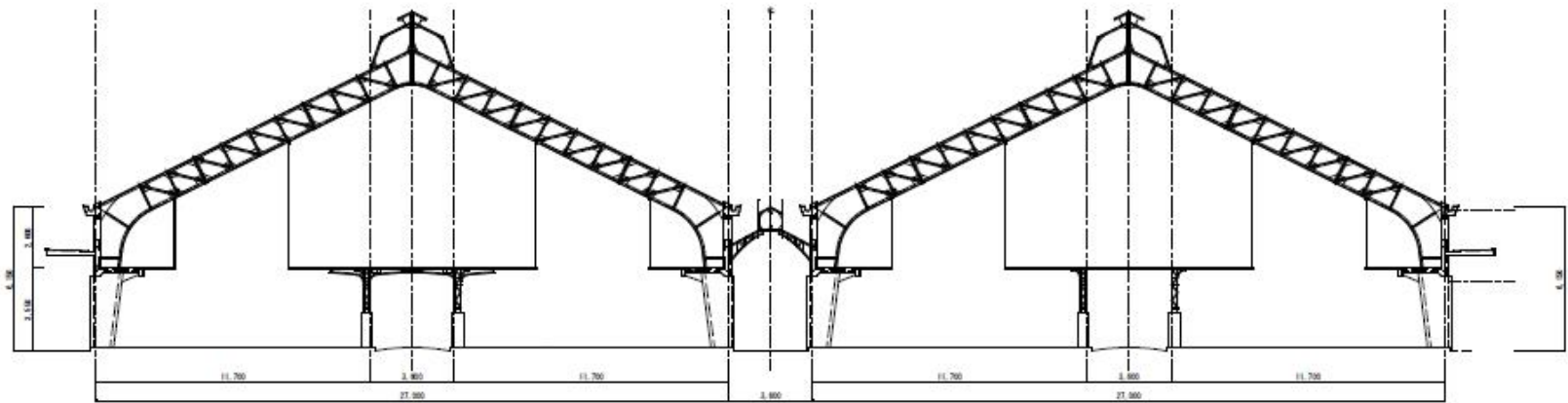
旧水産物部仲卸業者売場（旧店舗） 生捕り鉄骨部材採取箇所

①鉄骨部材



(N.S.)

①鉄骨部材



図名	水産物仲卸集荷売場(旧店舗) 鉄骨部材立面図
----	---------------------------

①鉄骨部材

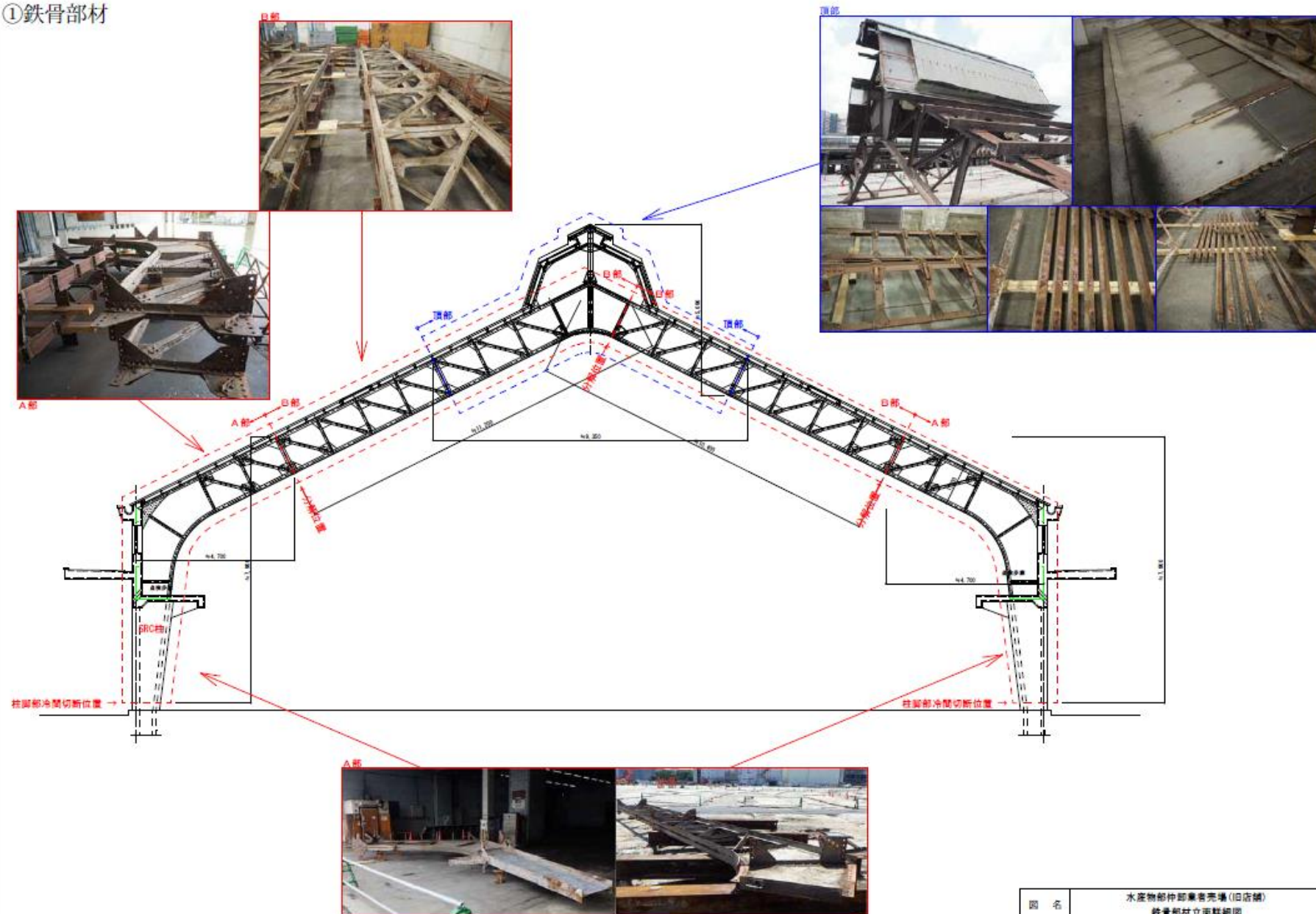
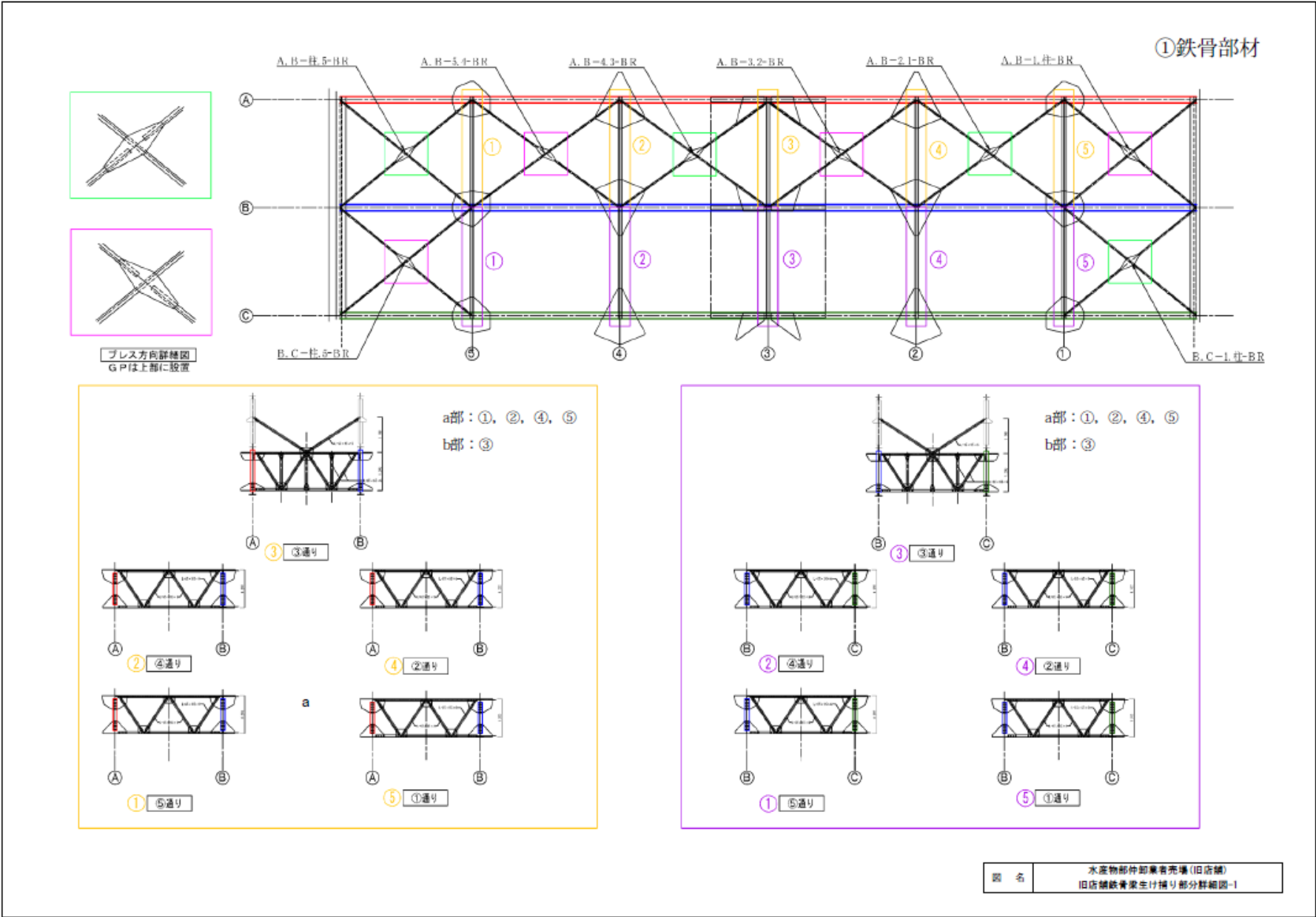
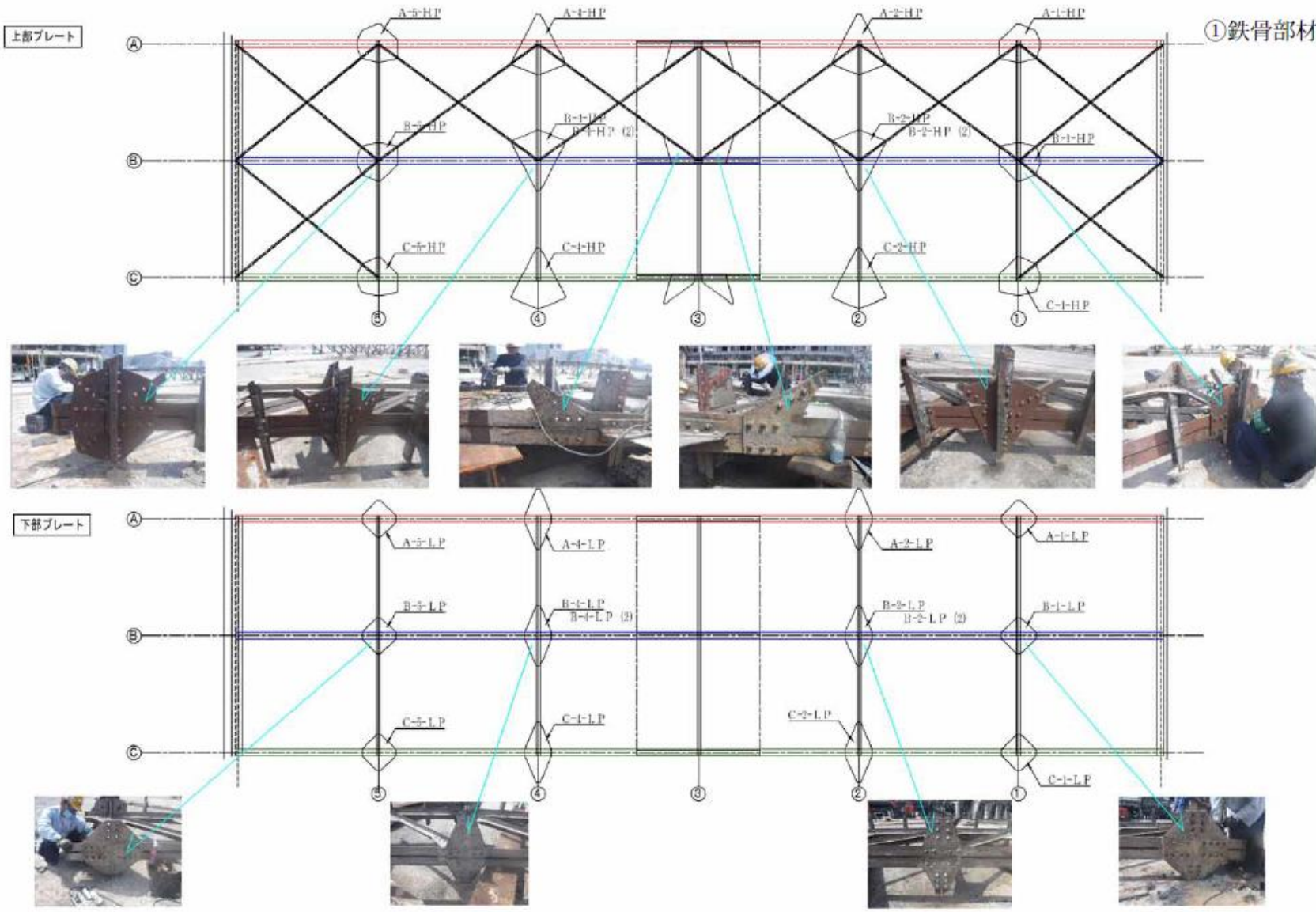
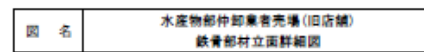


圖 名	水産物部仲卸業者売場(旧店舗) 鉄骨部材立面群細図
-----	------------------------------







旧築地市場解体工事 建築物記録

A 部：柱脚部～梁部分（梁間方向）6 本保存



a 部：梁部分（桁行方向）8 本保存



B 部：梁部分（梁間方向）6 本保存



点検歩廊部：2組保存



b 部：梁部分（桁行方向）2 本保存



頂部

棟部 3 組保存、最上部 2 組保存、母屋15本程度保存



棟部



最上部

母屋

接合部リベット、プレート、アングル類：保存



鉄骨部材保存状況写真



リベット接合部・取り外し状況・保存状況写真

鉄骨部材保存状況写真



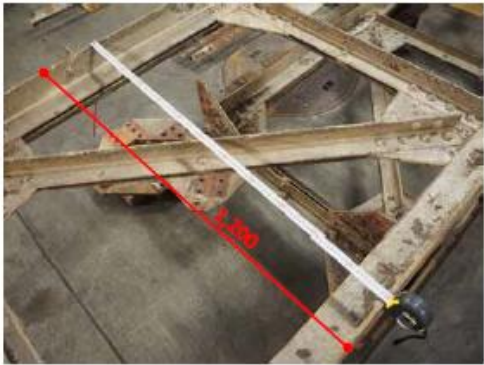
屋根材棟部分取り外し状況



ラチス梁部材



柱部材 (SRC造のコンクリート部、鉄骨部、柱脚部冷間切断(ワイヤーソー切断)部)



各種部材採寸状況

鉄骨部材保存状況写真



各種鉄骨部材保存状況

鉄骨部材保存状況写真

ピンコロ石（概要）

- 水産物部仲卸業者売場の通路舗装材に使用されていたものの一部

旧水産物部仲卸業者売場（旧店舗）のピンコロ石について

【ピンコロ石の位置図】

【築地市場閉場時状況】

【概要】

- ◆ 現在存置されているピンコロ石の石種と面積ほか
 - 石種：花崗岩（白御影石と推定）
※築地市場開場時に施工されたもの
 - 面積：約2,700㎡（推定）
※上記位置図の面積に対し10%程度の減失を見込んだ推定値であり、実態とは異なる場合があります
- ◆ 採取後のピンコロ石の状態について
 - ピンコロ石は砂や土下地に敷き込まれており、目地はモルタルです
 - コンクリート内に埋め込まれているものではありませんが、採取後の石にセメント目地が付着することがあります
 - 規格は概ね、幅・長さ・高さとも10cm前後です（個体差あり）

【閉場後（令和3年10月）の状況】

採取直後の写真（令和3年10月6日撮影）